

福岡県 高校入試情報

令和7年度福岡県入試の全体傾向

●入試問題の構成と特色

○大問8問からなり、全範囲からバランスよく出題されている。

●出題傾向について

○選択肢による記号解答が少なく、特に短文記述問題が数多く出題される。
○現象が起こる理由に加えて、実験・観察の操作や結果、その理由を考えさせる問題も多い。

★福岡県の入試は、『理科の新研究』でバッチリ！

■表現力を問う出題

・例年、短文記述問題や、作図・グラフ化の問題が必ず何問か出題されている。記述や作図問題の練習を数多くしておくことが必要である。

新研究で対策！

●B問題では記述問題・作図問題が充実！解説・解答集では、解答のポイントと誤答例・別解例を掲載しています。
●「入試実戦講座4・5 作図問題」(p.184～185)「7・8 文章記述問題」(p.188～191)で、記述・作図の基本の確認と、問題練習がしっかり行えます。

■実験・観察の技能を問う出題

・実験・観察の目的や操作、結果について、その理由を考察できるようになっておく必要がある。

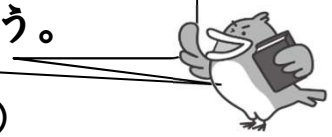
新研究で対策！

●各単元の解説ページ「実験（観察）」で、操作の方法や結果などのポイントをわかりやすくまとめています。A問題で確認・練習することができます。
●「特集 観察の基本操作」(p.12～13)「特集 実験の基本操作」(p.26～27)「即効チェック1 試薬・指示薬・基本操作20」(p.166～167)で、実験・観察時の注意事項を特集しています。

★新研究で出題した福岡県の入試問題(令和7年度)

◆p.21 大問3「水溶液と溶解度③」 ◆p.81 大問2「消化酵素」

令和7年度福岡県入試では、
記述問題が出題されました。
よく出る記述問題をおさえておきましょう。



★福岡県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

出題内容別の傾向	単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
	1年内容				
出題内容別の傾向	植物のなかま	●	▲		
	動物のなかま			●	
	物質の区別, 気体の性質		●	▲	▲
	水溶液の性質				●
	物質の状態変化				
	光の性質	●			●
	音の性質/力のはたらき			●	
	火山と地震		●		
	地層と過去のようす			●	
	物質の分解, 原子・分子				
	物質の化学変化～酸化・還元, 化学変化と熱～			●	▲
	化学変化と物質の質量	●			▲
	生物と細胞/光合成と呼吸			●	
	根・茎・葉のつくりとはたらき/行動のしくみ		●		
	消化と吸収	●			●
	呼吸・血液の循環・排出のしくみ	▲			
出題内容別の傾向	気象観測と空気中の水蒸気	●	▲		▲
	天気の変化		●		▲
	電流の性質		▲	●	
	電流のはたらき		●	▲	
	水溶液とイオン, 電池とイオン	●	●		
	酸・アルカリとイオン			▲	
	生物の成長とふえ方	▲	●		●
	力と運動	●	●	▲	▲
	仕事とエネルギー				●
	いろいろなエネルギー	▲			
	天体の動きと地球の自転・公転	●		▲	●
	太陽系と惑星			●	
出題形式別の傾向	自然界のつり合い				
	科学技術と人間/自然と人間	▲			
	大問数	8	8	8	8
	小問数	33	32	33	33
	記号解答	9	9	5	8
	短文記述	8	9	11	10
	計算問題	2	2	4	3
	図・グラフ, モデル	3	3	3	3

●…大問の主テーマとして出題された単元。 ▲…大問に1～2問程度出題された単元。